



石巻港復興だより第22号 (石巻港湾ひばりの通信45号) — 港湾は人の心も結んでいます —

石巻港開港50周年記念式典が開催されました



亀山石巻市長のあいさつ



当事務所後藤所長による石巻港の概況報告

7月12日（水）に石巻グランドホテルにおいて、「石巻港開港50周年記念式典」が開催されました。式典には、石巻市、東松島市、女川町、石巻港の関連企業等が参加し、これまでの50年を振り返るとともに、さらなる石巻港の発展を一同で祈念しました。

式典では、石巻港整備・利用促進期成同盟会会長の亀山石巻市長が、これまでの歴史を振り返り「石巻港が世界に誇れる港湾となることを目指す」と式辞を述べた後、当事務所の後藤所長による石巻港の概況報告を皮切りに、石巻港の環境整備や利用促進に御尽力された方々に対する功労者表彰、国土交通省国土技術政策総合研究所の諸星管理調整部長による「港を活かして地域づくり」と題した記念講演が行われました。

石巻港は、東日本大震災で壊滅的な被害を受けましたが、震災直後から官民一丸となって港湾施設などの復旧に努め、石巻地方の復旧・復興に大きく貢献してまいりました。近年、取扱貨物量は回復の兆しが見え、また大型客船の寄港が増えつつあります。当事務所としても、開港50周年を迎えた石巻港が更に発展するよう邁進してまいります。



功労者表彰



渡波獅子風流塾による太鼓

ウェルカムフェスタ2017開催

■客船「飛鳥Ⅱ」入港

・郵船クルーズ株式会社が運航する客船「飛鳥Ⅱ」（総トン数50,142 t，全長241m）が，6月10日（土）に雲雀野中央埠頭に入港しました。

当日は，濃霧で視界が悪い中ではありましたが，石巻港開港50周年記念事業の一環である「ウェルカムフェスタ2017」として，歓迎式典のほか，石巻市立桜坂高等学校による生演奏でお迎えしました。

会場には，むすび丸（仙台・宮城観光PRキャラクター）をはじめとした人気ゆるキャラ達も登場したほか，「牛タンつくね」の無料提供ブース等が設けられ，乗船客の皆様にも宮城の味覚を堪能していただきました。「飛鳥Ⅱ」は，今回が石巻港区への初入港ということもあり，一目見ようと大勢の方々が御来場されました。出港セレモニーでは，地元の伝統芸能「はねこ踊り」が披露される中，たくさんの人々に見送られ，室蘭港へ向け出航しました。次回は，10月26日（木）に入港する予定です。



■客船「にっぽん丸」入港

「飛鳥Ⅱ」に続き，翌6月11日（日）には商船三井客船株式会社が運航する客船「にっぽん丸」（総トン数22,472 t，全長166.65m）が大手埠頭に入港しました。天候に恵まれた当日は，歓迎式典や民謡演奏によりお迎えしました。・

会場では，石巻市のイメージキャラクター「いしぴょん」など地元の人気ゆるキャラが登場し，観光PRコーナーや笹かまぼこの無料提供ブースも設けられました。出港セレモニーでは，宮城県松島高等学校ダンス部による踊りが披露され，「にっぽん丸」は紙テープが舞う中，たくさんの人々に見送られ，横浜港に向けて出航しました。



いしのまき港探検ツアーを実施

石巻港開港50周年記念事業の一環として、「いしのまき港探検ツアー」（主催：石巻港整備・利用促進期成同盟会）が8月4日（金）に開催されました。石巻市内及び東松島市内の小学5・6年生とその保護者、20組が参加し、石巻港の歴史や港の役割を学んだほか、石巻港と関係のある企業を見学しました。▪

参加者の皆さんは、最初に日本製紙株式会社石巻工場の内部や港での船からの荷降ろし、船への積込作業といった普段なかなか見ることのできない現場を見学しました。石巻港湾合同庁舎では、当事務所や海上保安署、税関の職員の方々から関連業務について話を聞いたほか、庁



舎内の防災備蓄倉庫も見学し、また、市役所の方から災害への備えについて説明を受けました。▪ 今回のツアーは、参加した皆さんにとっても貴重な体験であり、夏休みの良い思い出になったことと思います。この体験を機に港の役割について関心を持っていただければ幸いです。

県議会総合観光戦略調査特別委員会の現地調査

8月21日（月）に県議会総合観光戦略調査特別委員会(仁田委員長)による現地調査が行われました。

調査は5万トン級客船が接岸できる雲雀野中央埠頭において行われ、今年度は、これまでで最も多い5隻の寄港が予定されていること、来年度も大型客船の寄港が予定されており、本県の観光戦略に寄与する港であることなどについて、当事務所後藤所長から説明しました。



総合防災訓練を実施

6月12日（月），昭和54年に制定された「県民防災の日」に合わせ当事務所においても総合防災訓練を実施しました。

この訓練は，土木部BCP(注1)に基づき，宮城県沖地震（連動型）が発生した場合の初動対応を確認し，現状の課題を抽出して，今後の危機管理体制のあり方を検証することを目的としたものです。訓練は，「宮城県沖を震源とするマグニチュード8.0の地震が発生し，県内全域で震度6弱が観測され，津波注意報が発表された」という想定の下，シナリオ型(注2)ロールプレイング方式で行いました。

今後とも訓練を重ね，地震や津波などの発生に対して，迅速かつ適切な対応が図れるよう努めてまいります。



シナリオ型ロールプレイング方式訓練とは，コントローラー(注3)が訓練シナリオに基づき，被災情報などをプレイヤー(注4)に伝達し，それを基にプレイヤーが交通規制，応急措置などの災害対応を行うものです。

津波避難ビル（石巻港湾合同庁舎）への避難訓練



訓練終了後の反省会



- (注1) BCP: Business Continuity Plan(ビジネスコンティニューイティープラン)の略で，災害や事故など不測の事態を想定して，事業継続の視点から対応策をまとめたものです。
(注2) シナリオ型: プレイヤーへ事前にシナリオを知らせる形式
(注3) コントローラー: 様々なシナリオに基づき，被災情報などをプレイヤーへ連絡する。
(注4) プレイヤー: コントローラーのシナリオに対して，課題解決への対応を行う。

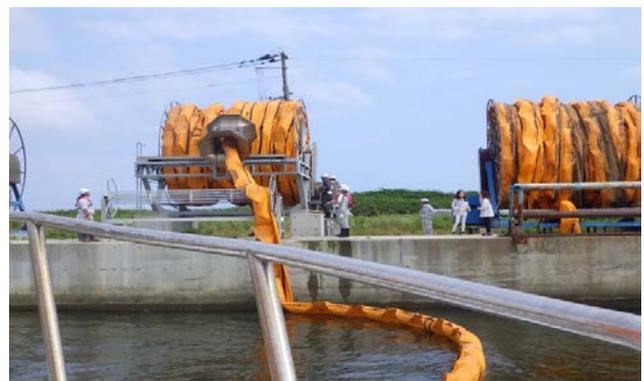
油流出事故対応訓練を実施

7月21日（火），石巻港区内で油流出事故が発生した場合を想定した油流失対応訓練を石巻港区南浜1号バース（巻取機周辺）において実施しました。

油流出処理業務計画に基づき，委託業者と合同でオイルフェンスの設置，吸着マットによる流出油の回収，無線機の交信訓練の3点について訓練をしたものです。

今年度は委託業者が変更となったことから，オイルフェンス巻取機の操作方法のほか，油流出事故発生時の一連の作業手順を確認しながら実施しました。

・オイルフェンスの出番がないに越したことはありませんが，事故発生時には，迅速かつ円滑な対応ができるよう，今後も訓練を行ってまいります。



新たにスマイルサポーターを認定

当事務所では，港湾等における清掃や除草など美化活動に積極的に取り組むボランティア団体等をスマイルサポーターとして認定しております。

今年度は，新たにスリーテック株式会社様，日本製紙石巻テクノ株式会社様，北日本機械株式会社様，株式会社HIIインフラシステム東北営業所様の4団体をスマイルサポーターに認定しましたので，7月13日（木）に当事務所において認定証交付式を行いました。



左から(株)HIIインフラシステム様，スリーテック(株)様，当事務所後藤所長，日本製紙石巻テクノ(株)様，北日本機械(株)様

富山県土木部の幹部職員来県 現地視察及び派遣職員激励

8月25日（金），派遣職員の勤務状況把握と職員激励のため，派遣元の富山県から水口土木部次長が現地確認を行いました。水口次長は，当事務所後藤所長から事業計画と進捗状況について説明を受けた後，派遣職員が施工管理している石巻港東浜地区と雄勝港浪板地区を視察し，復旧・復興のため奮闘している職員を労いました。

富山県からは震災直後の平成23年6月から継続して職員を派遣していただいております。本年度は4人もの優秀な中堅職員が派遣され，牡鹿半島部の地方港や石巻港の一部において復旧・復興工事に携わっていただいております。富山県から派遣いただいておりますことにより，復旧・復興が着実に進んでいることから，引き続きの派遣を切望しております。



日和山より南浜町の被災状況を視察



石巻港東浜防潮堤工事現場を視察



雄勝港浪板防潮堤災害復旧工事現場を視察

編集後記

今年は石巻港開港50周年です。記念事業として今回御紹介した式典などのほか様々なイベントが予定されております。今後も50周年を契機にさらに復興し発展していく石巻港を皆様にお知らせしてまいります。

編集事務局

宮城県石巻港湾事務所

〒986-0845 石巻市中島町17-2

電話:0225-95-6271

FAX:0225-95-6273

E-MAIL:iskown@pref.miyagi.lg.jp

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/is-kouwan/>



まっすぐに 亜米利加へ行ける港

国際戦略拠点港湾 仙台石巻港

石巻港区

工業用地 8 区画 分譲中

※ 造成中の 4 区画を含む

好評分譲中
宮城県

雲雀野地区
大水深岸壁
みなと利用で
物流コストと
環境負荷を軽減

整備された
高速道路
ネットワーク
三陸自動車道
石巻港ICまで
車で約10分

臨海部
広大な工業用地
みなとに直結した
広大な工業地利用で
業務効率の
最適化を実現

東北最大の消費地
仙台都市圏
に近接
東北最大の消費地は
絶好のビジネス
チャンス

メニュー豊富
優遇制度
奨励金、給付金等で
石巻港進出を
応援します



お問い合わせ先

宮城県 石巻港湾事務所
0 2 2 5 - 9 5 - 6 2 7 2
iskowns@pref.miyagi.lg.jp

分譲4区画物件概要	
■所在地/石巻市潮見町外	■分譲区画数/4区画
■分譲面積/41,583.68 ~ 85,615.53㎡	
■分譲価格/465,737,216 ~ 803,073,671円	
■用途地域/工業専用地域	
■建ぺい率/60%	■容積率/200%
■設備等/上水道:石巻地方広域水道、下水道:自己処理、ガス:都市ガスなし、電気:東北電力、工業用水:なし	